

◎地震雲の観測例（すべて松戸の自宅マンション5階南側ベランダより撮影）

<1> 2016年12月5日



午後 12:15 強い筋雲と帯雲に垂直な多くの波雲が見える



午前 11:36 白い筋雲が数本横に走る



午後 2:57 筋雲が帯雲に拡がって、
周囲の雲が乱れている

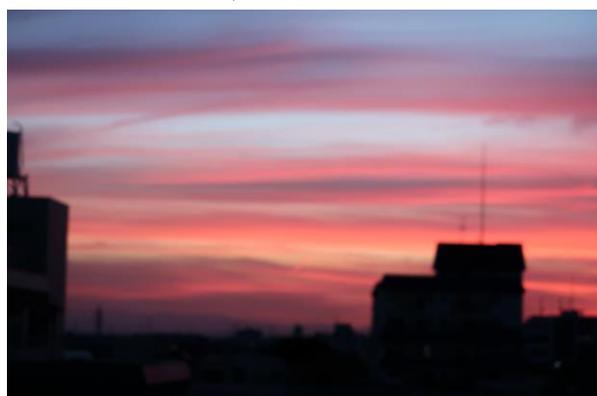


午後 4:26 筋雲の黒い跡が少し残っているが、
それに垂直な波雲が全体を覆う

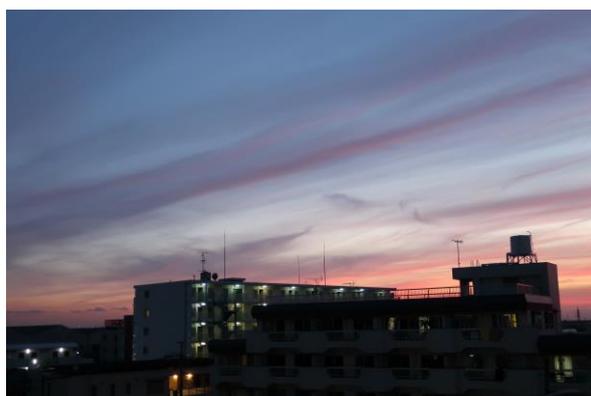
<結果> 12/9 ソロモン諸島 M7.8、12/10 ソロモン諸島 M7.0

マグニチュードの高さと途中に大陸のない太平洋南方の位置を考えると、日本でこの地震雲が観測されても、おかしくはない。もしそうであるならば、筋雲は震源地に対して、同心円の周上、波雲は震源地からの放射線状に出たと推測される。

<2> 2018年8月18日



午後 6:45 西の空の夕焼けが不気味な
何本もの赤黒い帯雲となる



午後 6:47 ほぼ同時刻の南西の空
不気味な夕焼けと帯雲が見える

<結果> 8/19 午前9:20に南太平洋フィジー諸島を震源とするM8.2

<3> 2018年11月1日



午後12:40

青空に白い帯雲が数本重なって延びている。

<結果>

11/5 午前4:26北海道
国後島付近でM6.3

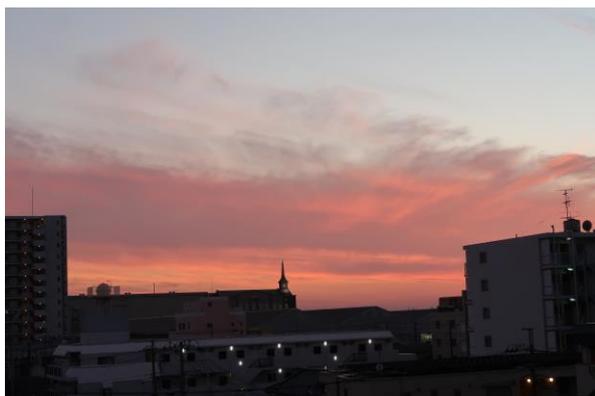
<4> 2018年12月1日



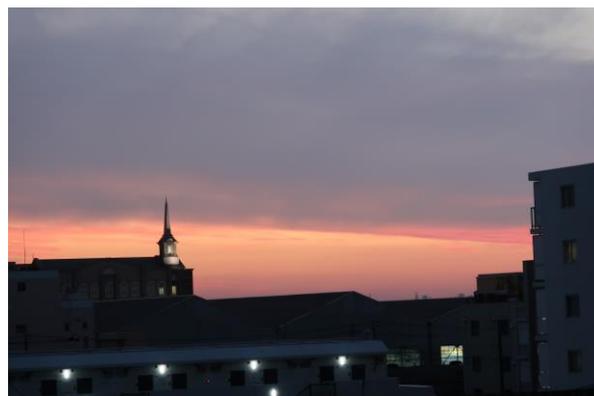
午後2:09 南西方向に帯雲が走る。



午後2:10 ほぼ同時刻東方向を撮影



午後4:38 南西方向に赤黒い不気味な
夕焼け断層雲が見える



午後4:46 夕焼け上空に灰色の断層雲
が見える

<結果> 12/5 13:18頃、ニューカレドニアの沖合でM7.6